

大阪府配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する

基本計画（2022—2026）で掲げる数値目標に関する進捗状況

目標指標	策定時の状況	目標値	現状値
配偶者、パートナー間における次の行為を暴力として認識する府民の割合 (1)「平手で打つ」 (2)「望まないのに性的な行為を強要する」 (3)「暴言をはいたり、ばかにしたり、見下したりする」 (4)「友達や身内とのメールをチェックしたり、付き合いを制限したりする」 (5)「自由にお金を使わせない、生活費を渡さない、借金を強要する」	(1) 77.8% (2) 82.3% (3) 74.7% (4) 63.8% (5) 81.8% (令和元年)	(1) 90% (2) 90% (3) 90% (4) 80% (5) 90%	(1) 82.8% (2) 82.5% (3) 78.8% (4) 66.5% (5) 80.5% (令和6年)
DV被害を相談しなかった人の割合	42.7% (令和元年)	30%以下	53.4% (令和6年)
配偶者暴力相談支援センターの認知度	20% (令和元年)	25%	20.3% (令和6年)
市町村における配偶者暴力相談支援センター数	6カ所 (令和3年度)	10カ所	8カ所 (令和6年度)